

【活動組織から市町村に提出するもの】

〇〇年度 多面的機能支払交付金 活動記録

組織名:

あいうえお活動組織

- ★「実施時間」には休憩時間を含めず、実施時間を記入してください。
- ★「活動項目番号」欄には、実施要領別記1-2の国が定める活動指針における活動項目の番号及び要領第1の2の(1)に基づき都道府県が定める要綱基本方針において追加された活動項目の番号を記入します。その他、事務処理は200番、会議等は300番を記入します。
- ★同一日に複数の活動を行った場合は、該当する全ての活動項目番号を左詰めで一行に記入してください。番号欄が足りない場合は、複数行に分けて記入してください。

日付	活動実施日時		活動参加人数		活動項目番号 (左詰め)	支払区分	活動区分	活動項目	備考 (具体的な活動内容を記入)
	開始時刻	実施時間	農業者	総参加人数					
4/1	9:00	3.5時間	5人	25人	2	農地維持, 共同	計画決定, 計画策定	2 年度活動計画の策定, 28 年度活動計画の策定	
4/1	13:00	2.0時間	1人	0人	200	-	事務処理	200 事務処理	領収書の整理
4/2	9:00	2.0時間	2人	4人	1	農地維持, 共同, 共同	点検, 機能診断, 機能診断, 機能診断, 機能診断	1 点検, 24 農用地の機能診断, 25 水路の機能診断, 26 農道の機能診断, 27 ため池の機能診断	点検, 機能診断 (農用地, 水路, 農道, ため池)
4/9	13:00	2.0時間	5人	8人	34	共同, 共同, 共同	生態系保全, 景観形成, 生活環境保全, 消滅活動	34 生物多様性保全計画の策定, 36 景観形成計画, 生活環境保全計画の策定, 56 農村環境保全活動の幅広い	役員会
4/10	12:00	2.0時間	5人	15人	17	農地維持	推進活動	17 農業者の検討会の開催	非農業者との連携強化のため
4/15	9:00	3.0時間	50人	80人	300	-	会議	300 会議	総会
6/2	10:00	4.0時間	2人	0人	3	農地維持, 共同	研修, 研修	3 事務・組織運営等に関する研修, 機械の安全使用に関する研修, 29 機能診断・補修技術等に關する研修	代表者研修
6/9~6/10	13:00	4.0時間	40人	50人	5	農地維持, 農地維持, 農地維持	農用地, 水路, 水路, 農道, 水路	刈り, 7 水路の草刈り, 8 水路の泥上げ, 10 農道の草刈り, 31 水路の環境整備等	農用地法面の草刈り, ○○水路の泥上げ, 補修 (◆◆美路), ○○水路の草刈り, △農道の草刈り
7/30	15:00	2.0時間	4人	2人	35	共同	水質保全	35 水質保全計画, 農地保全計画の策定	計画策定
8/2	15:00	2.0時間	2人	4人	16	農地維持	共通	16 賢治象時の対応	8/1の大雨後の見回り等
9/15	10:00	3.0時間	8人	10人	43	共同	水質保全	43 畑からの土砂流出対策 (水質保全)	○○水路沿いへのグリーンベルトの設置
10/10	13:00	4.0時間	30人	55人	46	共同, 共同	環境形成, 生活環境保全, 景観形成, 生活環境保全	46 施設等の定期的な巡回 (環境保全, 景観形成, 生活環境保全), 47 その他 (景観形成, 生活環境保全)	○○グリーン作戦
11/3	12:00	2.0時間	4人	2人	10				××農道の草刈り・補修, △ため池の管理体制の確認
11/5	9:00	5.0時間	5人	2人	7				△ため池の草刈り, 泥上げ, ケートの更新
11/10	12:00	2.0時間	4人	15人	4				農道の草刈除, 口口農道圃場の泥上げ, ■農道の腐れき, 地域住民との▲の作付
11/17	12:00	2.0時間	4人	10人	32	共同, 共同	農地, 生態系保全	32 農道の整備, 補修等, 39 生物の生息状況の把握 (生態系保全)	○○農道の補強, ××水路での生き物調査
11/20	12:00	2.0時間	3人	10人	56				福祉施設の利用者と植栽
11/30	13:00	2.0時間	4人	2人	61				睡眠の場上げ
									水路○○○の目地補修
この線より上に行を挿入してください。									

農業者	合計
農業者以外	55人
活動に参加した最大人数	105人

【活動組織から市町村に提出するもの】

〇〇年度 多面的機能支払交付金 金銭出納簿

組織名： あいうえお活動組織

- ★「分類」欄は、分類番号（1～8）から選択してください。
- ★「区分」欄には、農地維持・資源向上（共同）に係る収支は「1」を、資源向上（長寿命化）に係る収支は「2」を必ず入力してください。區別ができない収支は「1」を記入してください。
- ★農地維持・資源向上（共同）の交付金を活用して資源向上（長寿命化）の活動を行った際の費用は、区分を「1」にし、「長寿命化への活用」欄に○を記入してください。
- ★交付金交付前に活動資金を構成員が一時的に立て替えて会計口座へ繰り入れた場合は、収入欄にその立替額を記入してください。また、返済の際は返済額をマイナスの収入として収入欄に記入し、一時的な立替額が収入/支出の合計に計上されないようにしてください。

日付	分類	内 容	区分	収入 (円)	支出 (円)	残高 (円)	領収書 番号	活動 実施日	備考	長寿命化 への活用
4/1	1.前年度持越	前年度持越 (農地維持・資源向上 (共同))	1	100,000		100,000				
4/1	1.前年度持越	前年度持越 (資源向上 (長寿命化))	2	200,000		300,000				
4/20	3.利子等	構成員立替金の繰り入れ	2	120,000		420,000	1		〇〇氏より	
5/15	7.その他支出	お茶購入	1		3,000	417,000	2,3	5/5	〇〇集落	
5/20	5.購入・リース費	〇〇資材の購入費	2		315,360	101,640	4	6/1,6/2	農道補修用	
6/20	2.交付金	農地維持・資源向上 (共同) 交付金	1	2,654,500		2,756,140				
6/20	2.交付金	資源向上 (長寿命化) 交付金	2	1,840,000		4,596,140				
6/25	3.利子等	構成員立替金の返済	2	▲ 120,000		4,476,140	5		〇〇氏へ	
7/1	4.日当	農道の補修	1		120,000	4,356,140	6	6/1,6/2		○
7/10	5.購入・リース費	〇〇資材の購入費	1		500,000	3,856,140	7		草刈り用	
8/1	6.外注費	水路の補修	2		324,000	3,532,140	8	6/1~6/10	〇〇建設	
8/20	3.利子等	利子	1	35		3,532,175				
9/1	7.その他支出	役員報酬	1		125,000	3,407,175	9	-		
9/10	4.日当	草刈り、泥上げ等	1		1,200,000	2,207,175	10	4/10~8/30	計15日間分	
11/1	4.日当	水路の更新等	2		80,000	2,127,175	11	9/1~9/30		
11/15	6.外注費	水路の更新等	2		1,320,000	807,175	12	9/1~9/30	▲▲建設	
2/20	3.利子等	利子	1	8		807,183				
3/10	4.日当	草刈り、泥上げ等	1		700,000	107,183	13	9/1~3/5	計12日間分	
3/31	8.返還	返還額の支払 (農地維持・資源向上 (共同))	1		1,000	106,183	14	-		
3/31	8.返還	返還額の支払 (資源向上 (長寿命化))	2		640	105,543	15	-		
合 計				4,794,543	4,689,000	105,543				

※領収書は、通し番号を記入した上で、必ず保管しておいてください。(領収書の保管の方法は袋等による保管でも構いません。)

日付	分類	内 容	区分	収入 (円)	支出 (円)	残高 (円)	領収書 番号	活動 実施日	備考	長寿命化 への活用
----	----	-----	----	--------	--------	--------	-----------	-----------	----	--------------

【集計】 1 農地維持・資源向上 (共同) (円)

項目	金額	
	収入	支出
1.前年度持越	100,000	
2.交付金	2,654,500	
3.利子等	43	
4.日当		2,020,000
5.購入・リース費		500,000
6.外注費		
7.その他支出		128,000
8.返還		1,000
次年度への持越 (残高)		105,543
合 計	2,754,543	2,754,543

【集計】 2 資源向上 (長寿命化) (円)

項目	金額	
	収入	支出
1.前年度持越	200,000	
2.交付金	1,840,000	
3.利子等		
4.日当		80,000
5.購入・リース費		315,360
6.外注費		1,644,000
7.その他支出		
8.返還		640
次年度への持越 (残高)		
合 計	2,040,000	2,040,000

※「分類」には、下表を参考に該当する費目の番号を記入します。(他組織との交付金のやりとりがある場合は、その旨を備考欄に記載)

番号	費目	内 容 (例)
1	前年度持越	前年度からの持越金
2	交付金	農地維持支交付金、資源向上支交付金(共同)、資源向上支交付金(長寿命化)、他の活動組織からの融通額・返還額
3	利子等	利子等、構成員による活動資金の立替金
4	日当	活動参加者に対して支払った日当
5	購入・リース費	資材(砕石、砂利、砾石など)の購入費、活動に必要な機械(草刈り機など)の購入費、パソコンなどのリース費、車両、機械等の借り上げ費、花の種、苗代など
6	外注費	補修・更新等の工事等(調査、設計、測量、試験等を含む)に係る建設業者等への外注費、事務の外注費など
7	その他支出	技術指導等のために外部から招く専門家等への謝金、活動に係る旅費、保険料、文具代及び光熱費の費用、アルバイト等への賃金、草刈り機や車の燃料代、役員報酬、お茶代など
8	返還	返還金、他の活動組織への融通額・返還額

(様式第1-8号)

【活動組織から市町村に提出するもの】

農林水産省様式

○年○月○日

△△市長 殿

あいうえお活動組織

多面 太郎

○年度 多面的機能支払交付金に係る実施状況報告書

多面的機能支払交付金実施要綱（平成26年4月1日付け25農振第2254号農林水産事務次官依命通知）別紙1の第5の7及び別紙2の第5の8に基づき、多面的機能支払交付金の実施状況について、別添のとおり報告します。

多面的機能支払交付金に係る実施状況報告書

組織名称

あいうえお活動組織

<〇年度 収支実績 〇年〇月〇日現在>

	項 目	金額	備 考
収 入 の 部	1. 前年度からの持越金 (農地維持・資源向上(共同))	100,000円	
	2. 前年度からの持越金 (資源向上(長寿命化))	200,000円	
	3. 農地維持・資源向上(共同) 交付金	2,654,500円	
	4. 資源向上(長寿命化) 交付金	1,840,000円	
	5. 利息等	43円	
	合 計	4,794,543円	

	項 目	金額	備 考
支 出 の 部	1. 支出総額 (農地維持・資源向上(共同))	2,648,000円	
	日当	2,020,000円	
	購入・リース費	500,000円	
	外注費		
	その他	128,000円	
	2. 支出総額(資源向上(長寿命化))	2,039,360円	
	日当	80,000円	
	購入・リース費	315,360円	
	外注費	1,644,000円	
	その他		
	3. 返還	1,640円	
	4. 次年度への持越金 (農地維持・資源向上(共同))	105,543円	水路の草刈りに係る資材の購入 (4月)
	5. 次年度への持越金 (資源向上(長寿命化))		(持越金の使用予定(使用時期、 使用内容)等を記入)
	合 計	4,794,543円	

1. 総会又は運営委員会の実施時期

下記のとおり、総会又は運営委員会を開催し構成員の了解を得ています。

開催日	○年○月○日
-----	--------

2. 組織の広域化・体制強化の状況

下記にあてはまる場合は○を記入してください。

広域活動組織	特定非営利活動法人
○	

3. 多面的機能支払交付金に係る事業の成果

「計画」欄：活動計画書において計画した活動に「○」、計画外の活動項目に「－」を記入する。

「実施」欄：活動要件を満たした活動項目に「○」、要件を満たせなかった場合や実施しなかった場合に「×」を記入する。対象外の活動項目には「－」を記入する。

「備考」欄：「実施」欄に「○」を記入した場合は具体的な活動内容や研修実施日等を記入する。

「実施」欄に「×」を記入した場合は要件を満たせなかった理由や実施しなかった理由を記入する。

(1) 農地維持支払

農地維持支払交付金の交付を受けずに活動を実施した場合も記入してください。

活動区分		活動項目	計画	実施	備考
地域資源の基礎的な保全活動	点検・計画策定	1 点検	○	○	施設の点検
		2 年度活動計画の策定	○	○	実施日 4/1 令和3年度活動計画の策定
	研修	3 事務・組織運営等に関する研修、機械の安全使用に関する研修	○	○	実施日 6/2 代表者研修（事務・組織運営等に関する研修） 機会の安全使用に関する研修はR4受講予定
	農用地	4 遊休農地発生防止のための保全管理	○	○	農地の害虫駆除 遊休農地解消面積 5 a
		5 畦畔・法面・防風林の草刈り	○	○	農用地法面の草刈り
		6 鳥獣害防護柵等の保守管理	○	×	点検の結果、異常なし
	水路	7 水路の草刈り	○	○	○○水路等
		8 水路の泥上げ	○	○	○○水路等
		9 水路附帯施設の保守管理	○	×	点検の結果、異常なし
	農道	10 農道の草刈り	○	○	△△農道等
		11 農道側溝の泥上げ	○	○	□□農道等
		12 路面の維持	○	×	点検の結果、異常なし
	ため池	13 ため池の草刈り	○	○	○○ため池等
		14 ため池の泥上げ	○	○	○○ため池等
		15 ため池附帯施設の保守管理	○	×	点検の結果、異常なし
	共通	16 異常気象時の対応	○	○	8/1大雨後の見回り等

活動区分	活動項目	計画	実施	備考	
				実施日	
管地 域の 資源 のため の適 切な 推進 活動	17 農業者の検討会の開催	○	○	4/10	非農業者との連携強化のための検討会
	18 農業者に対する意向調査、現地調査	-	-		
	19 不在村地主との連絡体制の整備等	-	-		
	20 集落外住民や地域住民との意見交換等	-	-		
	21 地域住民等に対する意向調査等	-	-		
	22 有識者等による研修会、検討会の開催	-	-		
	23 その他	-	-		

(2) 資源向上支払(共同)

資源向上支払交付金(共同)の交付を受けずに活動を実施した場合も記入してください。

活動区分	活動項目	計画	実施	備考		
施設の 軽微な 補修	機能 診断 ・ 策定	24 農用地の機能診断	○	○	■■農地等	
		25 水路の機能診断	○	○	○○水路等	
		26 農道の機能診断	○	○	△△農道等	
		27 ため池の機能診断	○	○	○○ため池等	
		28 年度活動計画の策定	○	○	実施日 4/1	令和3年度活動計画の策定
	研修	29 機能診断・補修技術等に関する研修	○	○	実施日 6/2	代表者研修
	実践 活動	30 農用地の軽微な補修等	○	○	■■農地の除れき等	
		31 水路の軽微な補修等	○	○	○○水路の目地詰め等	
		32 農道の軽微な補修等	○	○	○○農道の補強	
		33 ため池の軽微な補修等	○	×	機能診断の結果、補修の必要がなかったため	
農 業	計画 策定	34 生物多様性保全計画の策定	○	○	4/9 計画策定	
		35 水質保全計画、農地保全計画の策定	○	○	4/9 計画策定	
		36 景観形成計画、生活環境保全計画の策定	○	○	4/9 計画策定	
		37 水田貯留機能増進計画、地下水かん養活動計画の策定	-	-		
		38 資源循環計画の策定	-	-		

村 環 境 保 全 活 動	実 践 活 動	39 生物の生息状況の把握（生態系保全）	○	○	生き物調査等
		43 畑からの土砂流出対策（水質保全）	○	○	〇〇水路沿いへのグリーンベルトの設置
		46 施設等の定期的な巡回点検・清掃（景観形成・生活環境保全）	○	○	〇〇クリーン作戦
		47 その他（景観形成・生活環境保全）	○	○	農用地からの風塵防止活動
	「活動計画書」と同じ行数になるよう、この線より上に行を挿入してください。				
啓発・普及	51 啓発・普及活動	○	○		

活動区分	活動項目	計画	実施	備考
多 面 的 機 能 の 増 進 を 図 る 活 動	52 遊休農地の有効活用	○	○	地域住民との▲▲の作付
	53 鳥獣被害防止対策及び環境改善活動の強化	-	-	
	54 地域住民による直営施工	-	-	
	55 防災・減災力の強化	○	○	△△ため池の管理体制の確認
	56 農村環境保全活動の幅広い展開	○	○	畦畔の嵩上げ
	57 やすらぎ・福祉及び教育機能の活用	○	○	福祉施設の利用者と植栽
	58 農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化	-	-	
	59 都道府県、市町村が特に認める活動	-	-	
	60 広報活動・農的関係人口の拡大	-	-	

※以下は加算措置に取り組む場合のみ記入してください。

加算措置	計画	実施	備考（参加人数及び内容等を記入）
農村協働力の深化に向けた活動への支援	○	○	実施日 10/10 「〇〇クリーン作戦」に85名が参加した。

加算措置	計画	実施	実施面積（右記の内数）	全対象水田面積
水田の雨水貯留機能の強化（田んぼダム）を推進する活動への支援	○	○	1,000 a	10,000 a

(3) 資源向上支払（長寿命化）

計画				実績						
施設区分	活動項目	内容	延べ数量 (km,箇所)	完成数量 (km,箇所)						
				前年度まで		本年度		合計		調査・ 設計等 のみ
水路	61 水路の補修	水路〇〇-〇の老朽化部分の目地補修を行う	0.03 km	0.00	km	0.02	km	0.02	km	
水路	62 水路の更新等	土水路からコンクリート水路への更新	0.24 km	0.00	km	0.10	km	0.10	km	
農道	63 農道の補修	農道〇〇-〇の路肩及び法面の補修	1.54 km	0.00	km	0.00	km	0.00	km	
ため池	66 ため池（附帯施設）の更新等	ゲートの更新を行う	3.00 箇所	0.00	箇所	1.00	箇所	1.00	箇所	
「活動計画書」と同じ行数になるよう、この線より上に行を挿入してください。										

※延長の数量は小数点以下第2位まで記入してください。

下記にあてはまる場合は○を記入してください。

農地中間管理機構の借り受け

消費税に係る課税事業者の該当の有無

別紙

持越金の使用予定表 農地維持・資源向上（共同）

次年度への持越金が当該年度交付金の3割を超え、かつ、100万円以上である場合に作成。
算定根拠について、市町村担当者から提出を求められた場合には添付すること。

使用時期	使用内容	使用予定金額		算定根拠
4月	水路の草刈りに係る資材の購入	〇〇〇	円	見積書
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
	計		円	

市町村担当者における妥当性の確認欄

確認結果	担当者記名
上記の内容について、妥当であると認める。	

別紙

持越金の使用予定表 資源向上（長寿命化）

次年度への持越金が当該年度交付金の3割を超え、かつ、100万円以上である場合に作成。
算定根拠について、市町村担当者から提出を求められた場合には添付すること。

使用時期	使用内容	使用予定金額		算定根拠
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
			円	
	計		円	

市町村担当者における妥当性の確認欄

確認結果	担当者記名
上記の内容について、妥当であると認める。	

取組番号早見表

	取組番号
事務処理	200
会議など	300

【農地維持活動】

1. 地域資源の基礎的な保全活動

活動項目		取組	取組番号
点検・計画策定	点検	点検	1
	計画策定	年度活動計画の策定	2
研修		事務・組織運営等に関する研修、機械の安全使用に関する研修	3
実践活動	農用地	遊休農地発生防止のための保安全管理	4
		畦畔・法面・防風林の草刈り	5
		鳥獣害防護柵等の保守管理	6
	水路	水路の草刈り	7
		水路の泥上げ	8
		水路附帯施設の保守管理	9
	農道	農道の草刈り	10
		農道側溝の泥上げ	11
		路面の維持	12
	ため池	ため池の草刈り	13
		ため池の泥上げ	14
		ため池附帯施設の保守管理	15
	共通	異常気象時の対応	16

2. 地域資源の適切な保安全管理のための推進活動

活動項目	取組	取組番号
地域資源の適切な保安全管理のための推進活動	農業者の検討会の開催	17
	農業者に対する意向調査、現地調査	18
	不在村地主との連絡体制の整備等	19
	集落外住民や地域住民との意見交換等	20
	地域住民等に対する意向調査等	21
	有識者等による研修会、検討会の開催	22
	その他	23

【資源向上活動（地域資源の質的向上を図る共同活動）】

1. 施設の軽微な補修

活動項目		取組	取組番号
機能診断・計画策定	機能診断	農用地の機能診断	24
		水路の機能診断	25
		農道の機能診断	26
		ため池の機能診断	27
	計画策定	年度活動計画の策定	28
研修		機能診断・補修技術等に関する研修	29
実践活動	農用地	農用地の軽微な補修等	30
	水路	水路の軽微な補修等	31
	農道	農道の軽微な補修等	32
	ため池	ため池の軽微な補修等	33

2. 農村環境保全活動

活動項目	テーマ	取組	取組番号
計画策定	生態系保全	生物多様性保全計画の策定	34
	水質保全	水質保全計画、農地保全計画の策定	35
	景観形成・生活環境保全	景観形成計画、生活環境保全計画の策定	36
	水田貯留機能増進・地下水かん養	水田貯留機能増進計画、地下水かん養活動計画の策定	37
	資源循環	資源循環計画の策定	38
実践活動	生態系保全	生物の生息状況の把握	39
		外来種の駆除	40
		その他（生態系保全）	41
	水質保全	水質モニタリングの実施・記録管理	42
		畑からの土砂流出対策	43
		その他（水質保全）	44
	景観形成・生活環境保全	植栽等の景観形成活動	45
		施設等の定期的な巡回点検・清掃	46
		その他（景観形成・生活環境保全）	47
	水田貯留機能増進・地下水かん養	水田の貯留機能向上活動	48
		水田の地下水かん養機能向上活動、水源かん養林の保全	49
資源循環	地域資源の活用・資源循環活動	50	
啓発・普及	啓発・普及活動	51	

3. 多面的機能の増進を図る活動

活動項目	取組	取組番号
多面的機能の増進を図る活動	遊休農地の有効活用	52
	鳥獣被害防止対策及び環境改善活動の強化	53
	地域住民による直営施工	54
	防災・減災力の強化	55
	農村環境保全活動の幅広い展開	56
	やすらぎ・福祉及び教育機能の活用	57
	農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化	58
	都道府県、市町村が特に認める活動	59
	広報活動・農的関係人口の拡大	60

【資源向上活動（施設の長寿命化のための活動）】

活動項目	施設区分	取組	取組番号
実践活動	水路	水路の補修	61
		水路の更新等	62
	農道	農道の補修	63
		農道の更新等	64
	ため池	ため池の補修	65
		ため池（附帯施設）の更新等	66

活動項目番号表

事務処理	活動項目番号
会議など	200
	300

【農地維持活動】 (地域資源の基礎的な保全活動)

支私区分	活動区分	活動項目	活動項目番号	取組の内容(平成30年度までの取組名)
1(農地維持)	点検・計画策定	点検	1	遊休農地等の発生状況の把握 施設の点検(水路、農道、ため池)
		計画策定	2	年度活動計画の策定
	研修	研修	3	活動に関する事務(書類作成、申請手続き等)や組織の運営に関する研修
		実践活動	4	遊休農地発生防止のための保全管理
	農用地	農用地	5	畦畔・農用地法面等の草刈り 防風林の枝払い・下草の草刈り
		農用地	6	鳥獣害防護柵の適正管理 防風ネットの適正管理
	水路	水路	7	水路の草刈り ポンプ場、調整施設等の草刈り
		水路	8	水路の泥上げ ポンプ吸水槽等の泥上げ
	農道	農道	9	かんがい期前の注油 ゲート類等の保守管理 遮光施設の適正管理
		農道	10	路肩・法面の草刈り
	ため池	ため池	11	側溝の泥上げ
		ため池	12	路面の維持
	共通	共通	13	ため池の草刈り
		共通	14	ため池の泥上げ かんがい期前の施設の清掃・防塵 管理道路の管理 遮光施設の適正管理 ゲート類の保守管理
	共通	共通	15	異常気象時の対応 異常気象後の見回り(農用地、水路、農道、ため池) 異常気象後の応急措置(農用地、水路、農道、ため池)

(地域資源の適切な保全管理のための推進活動)

支私区分	活動区分	活動項目	活動項目番号	取組の内容(平成30年度までの取組名)
1(農地維持)	推進活動	農業者の検討会の開催	17	農業者(入り)作農家、土地持ち非農家を含む)による検討会の開催
		農業者に対する意向調査、現地調査	18	農業者に対する意向調査、農業者による現地調査
		不在村地主との連絡体制の整備等	19	不在村地主との連絡体制の整備、それに必要な調査
		集落外住民や地域住民との意見交換等	20	地域住民等(集落外の住民、組織等も含む)との意見交換・ワークショップ・交流会の開催
		地域住民等に対する意向調査等	21	地域住民等に対する意向調査、地域住民等との集落内調査
		有識者等による研修会、検討会の開催	22	有識者等による研修会、有識者を交えた検討会の開催
		その他	23	-

【資源向上活動(地域資源の質的向上を図る共同活動)】

(施設の軽微な補修)

支払区分	活動区分	活動項目	活動項目番号	取組の内容(平成30年度までの取組名)
2(資源向上)	機能診断・計画策定	農用地の機能診断	24	施設の機能診断(農用地) 診断結果の記録管理(農用地)
		水路の機能診断	25	施設の機能診断(水路) 診断結果の記録管理(水路)
		農道の機能診断	26	施設の機能診断(農道) 診断結果の記録管理(農道)
		ため池の機能診断	27	施設の機能診断(ため池) 診断結果の記録管理(ため池)
	計画策定	年度活動計画の策定	28	年度活動計画の策定
	研修	機能診断・補修技術等に関する研修	29	対象組織による自主的な機能診断及び簡単な補修に関する研修 老朽化が進む施設の長寿命化のための補修・更新等に関する研修 農業用水の保全、農地の保全や地域環境の保全に資する 新たな施設の設置等に関する研修
	実践活動	農用地	30	畦畔の再構築 農用地法面の初期補修 暗渠施設の清掃 農用地の除れさ 鳥獣害防護柵の補修・設置 防風ネットの補修・設置 さめ細やかな雑草対策 水路側壁のはらみ修正 目地詰め 表面劣化に対するコーティング等 不同沈下に対する早期対応 側壁の裏込材の充填、水路耕畔の補修 水路に付着した葉等の除去 水路法面の初期補修 破損施設の補修(水路) さめ細やかな雑草対策(水路) パイプラインの破損施設の補修 パイプ内の清掃 給水栓ボックス基礎部の補強 破損施設の補修(水路の附帯施設) 給水栓に対する凍結防止対策 空気弁等への腐食防止剤の塗布等 遮光施設の補修等
		水路	31	水路法面の初期補修 破損施設の補修(水路) さめ細やかな雑草対策(水路) パイプラインの破損施設の補修 パイプ内の清掃 給水栓ボックス基礎部の補強 破損施設の補修(水路の附帯施設) 給水栓に対する凍結防止対策 空気弁等への腐食防止剤の塗布等 遮光施設の補修等
		農道	32	路肩、法面の初期補修 軌道等の運搬施設の維持補修 破損施設の補修(農道) さめ細やかな雑草対策(農道) 側溝の目地詰め 側溝の不同沈下への早期対応 側溝の裏込材の充填 破損施設の補修(農道の附帯施設) 遮水シートの補修
		ため池	33	コンクリート構造物の目地詰め コンクリート構造物の表面劣化への対応 堤体厚食の早期補修 破損施設の補修(ため池の堤体) さめ細やかな雑草対策(ため池の堤体) 破損施設の補修(ため池の附帯施設) 遮光施設の補修等

(農村環境保全活動)

支区分	活動区分	テーマ	活動項目	活動項目番号	取組の内容(平成30年度までの取組名)
2(資源向上)	計画策定	生態系保全	生物多様性保全計画の策定	34	生物多様性保全計画の策定
		水質保全	水質保全計画、農地保全計画の策定	35	水質保全計画の策定 農地の保全に係る計画の策定
実践活動	生態系保全	景観形成・生活環境保全	景観形成計画	36	景観形成、生活環境保全計画の策定
		生活環境保全	生活環境保全計画の策定	37	水田貯留機能増進に係る地域計画の策定
		水田貯留機能増進・地下水かん養	水田貯留機能増進計画、地下水かん養活動計画の策定	38	地下水かん養に係る地域計画の策定
		資源循環	資源循環計画の策定	39	資源循環に係る地域計画の策定
		生態系保全	生物の生息状況の把握 外来種の駆除	40	生物の生息状況の把握 外来種の駆除
		その他(生態系保全)	その他(生態系保全)	41	生物多様性保全に配慮した施設の適正管理 水田を活用した生息環境の提供 生物の生息を考慮した適正管理 放流・植栽を通じた在来生物の育成 希少種の監視
		水質保全	水質モニタリングの実施・記録管理	42	水質モニタリングの実施・記録管理
		畑からの土砂流出対策	畑からの土砂流出対策	43	排水路沿いの林地帯等の適正管理 沈砂池の適正管理 土壌流出防止のためのグリーンベルト等の適正管理
		その他(水質保全)	その他(水質保全)	44	水質保全を考慮した施設の適正管理 水田からの排水(濁水)管理 循環かんがいの実施 非かんがい期における通水 管理作業の省力化による水資源の保全 景観形成のための施設への植栽等 農用地等を活用した景観形成活動
		植栽等の景観形成活動	植栽等の景観形成活動	45	農用地等を活用した景観形成活動
施設等の定期的な巡回点検・清掃	施設等の定期的な巡回点検・清掃	46	施設等の定期的な巡回点検・清掃		
その他(景観形成・生活環境保全)	その他(景観形成・生活環境保全)	47	農業用水の地域用水としての利用・管理 伝統的施設や農法の保全・実施 農用地からの風塵の防止活動		
水田貯留機能増進・地下水かん養	水田貯留機能増進・地下水かん養	水田の貯留機能向上活動	水田の貯留機能向上活動	48	水田の貯留機能向上活動
		水田の地下水かん養機能向上活動、水源かん養林の保全	水田の地下水かん養機能向上活動、水源かん養林の保全	49	水田の地下水かん養機能向上活動 水源かん養林の保全
		地域資源の活用・資源循環活動	地域資源の活用・資源循環活動	50	地域資源の活用・資源循環のための活動
啓発・普及	啓発・普及活動	啓発・普及活動	啓発・普及活動	51	広報活動 啓発活動 地域住民等との交流活動 学校教育等との連携 行政機関等との連携 地域内の規制等の取り決め

(多面的機能の増進を図る活動)

支区分	活動区分	活動項目	活動項目番号	取組の内容(平成30年度までの取組名)	
2(資源向上)	増進活動	遊休農地の有効活用	遊休農地の有効活用	52	遊休農地の有効活用
		鳥獣被害防止対策及び環境改善活動の	鳥獣被害防止対策及び環境改善活動の	53	農地周りの共同活動の強化
		地域住民による直営施工	地域住民による直営施工	54	地域住民による直営施工
		防災・減災力の強化	防災・減災力の強化	55	防災・減災力の強化
		農村環境保全活動の幅広い展開	農村環境保全活動の幅広い展開	56	農村環境保全活動の幅広い展開
		やすらぎ・福祉及び教育機能の活用	やすらぎ・福祉及び教育機能の活用	57	医療・福祉との連携
		農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化	農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化	58	農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化
		都道府県、市町村が特に認める活動	都道府県、市町村が特に認める活動	59	都道府県、市町村が特に認める活動
広報活動・農的関係人口の拡大	広報活動・農的関係人口の拡大	60	広報活動		

【資源向上活動(施設の長寿命化のための活動)】

支払区分	活動区分		活動項目	活動項目番号	取組の内容(平成30年度までの取組名)
	3(長寿命化)実践活動	テーマ			
3(長寿命化)	実践活動	水路	水路の補修	61	水路の破損部分の補修
					水路の老朽化部分の補修
					水路側壁の嵩上げ
					U字フリューム等既設水路の再布設
					集水橋、分水柵の補修
					ゲート、ポンプの補修
			水路の更新等	62	安全施設の補修
					素掘り水路からコンクリート水路への更新
					水路の更新
					ゲート、ポンプの更新
					安全施設の設置
					農道路肩、農道法面の補修
		農道	農道の補修	63	舗装の打換え(一部)
					農道側溝の補修
					未舗装農道を舗装(砂利、コンクリート、アスファルト)
					側溝蓋の設置
					土側溝をコンクリート側溝に更新
					洗濯箇所(側溝)の補修
		ため池	ため池の補修	65	漏水箇所の補修
					取水施設の補修
					洪水吐の補修
					安全施設の補修
					ゲート・バルブの更新
					安全施設の設置
			ため池(附帯施設)の更新等	66	

※ 都道府県において、要綱基本方針で追加する取組については、取組番号100番台を用いて、上の表に追加すること。

組織の方は、このシートの内容を変更しないでください。

番号	種別	種目	内容	備考
1	維持	計画決定	1 評価	
2	維持	計画決定	2 年次活動計画の決定	
3	維持	計画決定	3 事務、経費運営等に関する関係 機械の安全使用	
4	維持	計画決定	4 身体、経費運営等に関する関係 機械の安全管理	
5	維持	計画決定	5 身体、経費運営等に関する関係 機械の安全管理	
6	維持	計画決定	6 身体、経費運営等に関する関係 機械の安全管理	
7	維持	計画決定	7 水沼の管理	
8	維持	計画決定	8 水沼の管理	
9	維持	計画決定	9 水沼管理維持の保守管理	
10	維持	計画決定	10 水沼管理維持の保守管理	
11	維持	計画決定	11 水沼管理維持の保守管理	
12	維持	計画決定	12 水沼管理維持の保守管理	
13	維持	計画決定	13 水沼管理維持の保守管理	
14	維持	計画決定	14 水沼管理維持の保守管理	
15	維持	計画決定	15 水沼管理維持の保守管理	
16	維持	計画決定	16 水沼管理維持の保守管理	
17	維持	計画決定	17 水沼管理維持の保守管理	
18	維持	計画決定	18 水沼管理維持の保守管理	
19	維持	計画決定	19 水沼管理維持の保守管理	
20	維持	計画決定	20 水沼管理維持の保守管理	
21	維持	計画決定	21 水沼管理維持の保守管理	
22	維持	計画決定	22 水沼管理維持の保守管理	
23	維持	計画決定	23 水沼管理維持の保守管理	
24	維持	計画決定	24 水沼管理維持の保守管理	
25	維持	計画決定	25 水沼管理維持の保守管理	
26	維持	計画決定	26 水沼管理維持の保守管理	
27	維持	計画決定	27 水沼管理維持の保守管理	
28	維持	計画決定	28 水沼管理維持の保守管理	
29	維持	計画決定	29 水沼管理維持の保守管理	
30	維持	計画決定	30 水沼管理維持の保守管理	
31	維持	計画決定	31 水沼管理維持の保守管理	
32	維持	計画決定	32 水沼管理維持の保守管理	
33	維持	計画決定	33 水沼管理維持の保守管理	
34	維持	計画決定	34 水沼管理維持の保守管理	
35	維持	計画決定	35 水沼管理維持の保守管理	
36	維持	計画決定	36 水沼管理維持の保守管理	
37	維持	計画決定	37 水沼管理維持の保守管理	
38	維持	計画決定	38 水沼管理維持の保守管理	
39	維持	計画決定	39 水沼管理維持の保守管理	
40	維持	計画決定	40 水沼管理維持の保守管理	
41	維持	計画決定	41 水沼管理維持の保守管理	
42	維持	計画決定	42 水沼管理維持の保守管理	
43	維持	計画決定	43 水沼管理維持の保守管理	
44	維持	計画決定	44 水沼管理維持の保守管理	
45	維持	計画決定	45 水沼管理維持の保守管理	
46	維持	計画決定	46 水沼管理維持の保守管理	
47	維持	計画決定	47 水沼管理維持の保守管理	
48	維持	計画決定	48 水沼管理維持の保守管理	
49	維持	計画決定	49 水沼管理維持の保守管理	
50	維持	計画決定	50 水沼管理維持の保守管理	
51	維持	計画決定	51 水沼管理維持の保守管理	
52	維持	計画決定	52 水沼管理維持の保守管理	
53	維持	計画決定	53 水沼管理維持の保守管理	
54	維持	計画決定	54 水沼管理維持の保守管理	
55	維持	計画決定	55 水沼管理維持の保守管理	
56	維持	計画決定	56 水沼管理維持の保守管理	
57	維持	計画決定	57 水沼管理維持の保守管理	
58	維持	計画決定	58 水沼管理維持の保守管理	
59	維持	計画決定	59 水沼管理維持の保守管理	
60	維持	計画決定	60 水沼管理維持の保守管理	
61	維持	計画決定	61 水沼管理維持の保守管理	
62	維持	計画決定	62 水沼管理維持の保守管理	
63	維持	計画決定	63 水沼管理維持の保守管理	
64	維持	計画決定	64 水沼管理維持の保守管理	
65	維持	計画決定	65 水沼管理維持の保守管理	
66	維持	計画決定	66 水沼管理維持の保守管理	

活動記録に独自の取組を選択できるようにするには、例へんに10番以降の番号、項目名等を追加してください。

取組内容の要綱基本方針において取組を追加した場合は、以下の方法により修正してください

- 共通：活動記録で、追加した取組番号を入力できるようにする。
 - 1) 取組番号早見シート及び取組番号シートに番号、区分、活動項目、取組名、取組内容、取組方法を記入し、追加した取組番号、区分、活動項目、取組名、取組方法を記入する。
 - 2) 取組番号早見シート及び取組番号シートに番号、区分、活動項目、取組名、取組内容を記入し、追加した取組番号、区分、活動項目、取組名、取組方法を記入する。
 - 3) 取組番号早見シート及び取組番号シートに番号、区分、活動項目、取組名、取組内容を記入し、追加した取組番号、区分、活動項目、取組名、取組方法を記入する。これをまた取組内容報告書の取組欄の○、×を判定します。
- 農村環境保全活動、多面的機能の発揮を促す活動、長寿化のための活動を追加する場合は以下の取組を行う
 - 1) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - ①農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 1) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 2) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 3) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 4) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 5) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - ②多面的機能の発揮を促す活動の取組項目を追加する場合は
 - 1) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 2) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 3) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 4) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 5) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 2) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 1) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 2) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 3) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 4) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 5) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は

取組内容の要綱基本方針において取組を追加した場合は、以下の方法により修正してください

- 共通：活動記録で、追加した取組番号を入力できるようにする。
 - 1) 取組番号早見シート及び取組番号シートに番号、区分、活動項目、取組名、取組内容、取組方法を記入し、追加した取組番号、区分、活動項目、取組名、取組方法を記入する。
 - 2) 取組番号早見シート及び取組番号シートに番号、区分、活動項目、取組名、取組内容を記入し、追加した取組番号、区分、活動項目、取組名、取組方法を記入する。
 - 3) 取組番号早見シート及び取組番号シートに番号、区分、活動項目、取組名、取組内容を記入し、追加した取組番号、区分、活動項目、取組名、取組方法を記入する。これをまた取組内容報告書の取組欄の○、×を判定します。
- 農村環境保全活動、多面的機能の発揮を促す活動、長寿化のための活動を追加する場合は以下の取組を行う
 - 1) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - ①農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 1) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 2) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 3) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 4) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 5) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - ②多面的機能の発揮を促す活動の取組項目を追加する場合は
 - 1) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 2) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 3) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 4) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 5) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 2) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 1) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 2) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 3) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 4) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は
 - 5) 農村環境保全活動の取組項目を追加する場合は

活動記録に、追加した取組番号の付加	活動記録に、追加した取組番号の付加
52	遊休農地の有効活用
53	高齢者生活支援対策及び環境改善活動の強化
54	地域住民による運営
55	防災・減災力の強化
56	農村環境保全活動の幅広い展開
57	やすらぎ・福祉及び教育機能の活用
58	農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化
59	都市圏、市町村が特別活動
60	水沼の管理
61	水沼の管理
62	水沼の管理
63	水沼の管理
64	水沼の管理
65	水沼の管理
66	水沼の管理

独自の取組を選択できるようにするには、この下に100番以降の番号、項目名等を追加してください。